



# 片岡鶴太郎 ガラス作品展



「金箔平茶盃」2004年



「牡丹」2005年



「踊り子」2003年

2010年

4月24日(土)~6月27日(日)

休館日◆5月18日(火)

開館時間◆9時~17時(入館は閉館の30分前まで)

観覧料◆一般800円/団体(20名以上)700円/中学生以下無料

主催：七尾市、(財)能登島ガラス美術館振興財団

後援：石川テレビ

協力：有限会社オギノマネジメントコーポレーション  
株式会社太田プロダクション

# 片岡鶴太郎 ガラス作品展



「四天王」2002年



「トラフスク」2005年



「赤トンボ」2005年

片岡鶴太郎氏が斬新な色使いと軽やかなタッチで描いたガラス絵や花器、茶道具などのガラス器を中心に、墨彩画や漆器などを含む約100点をご紹介します。



「瓢型金箔花器」2002年

「丸文金箔花器」2003年

「瓢型金箔花器」2002年

片岡氏は、ガラスの表現について、図録『片岡鶴太郎ガラス作品集』で次のように語っています。

《洋画家・小出楯重さんのガラス絵に非常に興味を持ち、ガラス絵の持つ美しさ、本画とは違う表現をしてみたいと思いました。ですから、モチーフも本画では表現出来なかったものを多く描いております。

花器や茶器などの造形では、ガラスの可能性をどこまで表現出来るか、それがポイントかと思いました。私の場合、ガラスにおける箔の存在、これははずすことの出来ない大きな表現方法でした。

ガラスの表現は、今始まったばかりです。これからより深く、そして私の心に映った素直な気持ちを表現出来るよう、努めて参りたいと願っております。》



## Profile

片岡鶴太郎 (かたおか かつろう)

幼少の頃より役者になることを夢見て、学校でも人気者として親しまれた。高校卒業後、片岡鶴八に弟子入り。3年後には声帯模写で独り立ちし東宝名人会、浅草演芸場に出演。その後、テレビのバラエティ番組を足掛かりに広く大衆からの人気を集める。現在は幅広いキャラクターを演じられる役者として、ドラマ・映画・演劇で活躍中。

また、1988年にはプロボクシングのライセンスを取得している。日本アカデミー賞最優秀助演男優賞、毎日映画コンクール新人賞、ブルーリボン助演男優賞などを受賞している。

作家としては、1995年に東京で初めての個展『とんぼのように』を開催。以降、毎年わたって全国各地で個展を開催。2001年6月には初の海外個展をフランス・パリにて開催し、その心で奏でられた色彩は多くの来場者を魅了した。

鶴太郎芸術は絵画にとどまらず、焼き物・漆・染め・生け花の他、近年ではガラス制作も手掛け、平面から立体への制作にも意欲的である。今年、初個展から15年目の節目の年となり、マルチな才能のさらなる進化に注目が集まっている。

## 片岡鶴太郎氏 トークショー

入場無料

- 5月8日(土) 10:00~11:00
- 道の駅のとじま内 交流市場2Fにて

※誠に勝手ながら高校生以上の方に限らせていただきます。(写真撮影厳禁)

- ◆先着200名様に整理券を送付します
- ◆参加ご希望の方は、往復ハガキに、郵便番号、住所、氏名、年齢、電話番号、参加人数を明記の上、下記までお申込みください。(往復ハガキ1枚につき2名まで可)
- 《申込み先》〒926-0211 七尾市能登島向田町125-10道の駅のとじま内 石川県能登島ガラス美術館・片岡鶴太郎トークショー係まで
- ◆4月8日~30日 必着 ※個人情報整理券の返信以外には使用しません

## 片岡鶴太郎氏 サイン会

- 5月8日(土) 11:30~12:30 ● 美術館内ロビー

- ◆片岡氏の図録(3,150円税込み)ご購入の先着200名様 ※観覧料が必要となります
- ※都合によりスケジュールが変更となる場合がございます。予めご了承ください。

### わくわくワークショップ「ガラス絵を描こう」

紙とは逆の描き方で、ガラス絵を描いて、片岡鶴太郎さんに挑戦しよう!描いたものは、パーウェイトになります。

- ◆日時/5月5日(水・子供の日) ◆受付/10:00~11:30、13:30~15:30 ◆対象/どなたでも ◆制作時間/約30分 ◆参加費/100円(高校生以上の方は観覧料要)

### わくわくワークショップ「ガラスの器に絵を描こう」

ガラスの器に絵付けします。

- ◆日時/5月15日(土)・16日(日) ◆受付/10:00~11:30、13:30~15:30 ◆対象/どなたでも ◆制作時間/描く時間約40分+焼付け時間約40分 ◆参加費/500円(高校生以上の方は観覧料要) ※焼付け後、送付を希望される場合は送料要

### のとじまガラス・スタイル「グラスでハーブティーを楽しもう」

ハーブの育て方からお茶にして楽しむ方法、そして様々なハーブの効能について講師のお話をききながら、数種類のハーブティーとデザートを味わいます。

- ◆日時/6月18日(金)・19日(土)13:30~15:30 ◆対象/20歳以上の方
- ◆場所/美術館喫茶店(喫茶店は入場無料) ◆参加費/1,000円 ◆講師/池田孝子氏

### 学芸員によるギャラリートーク

- ◆日時 4月24日(土)・6月17日(木) 14:00~15:00

交通のご案内

- ◆電車バス/JR和倉温泉駅前から能登島交通「のとじま臨海公園行き」バスに乗車、約30分。「美術館前」下車すぐ。
- ◆自動車/能登有料道路の徳田大津JCT経由、能越自動車道の田鶴浜料金所を過ぎ、和倉ICで左折し20分。道の駅のとじま内交流市場の向かい。
- ◆飛行機/能登空港から「ふるさとタクシー」で約1時間(片道1,300円)。